

2011年（平成23年）3月11日に発生した東日本大震災において、多くの尊い命が失われました。新潟大学を代表して深い哀悼の念を捧げるとともに、多くの被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

新潟大学は、長い歴史と豊かな伝統をもち、その前身は約140年前にさかのぼることができます。1949年（昭和24年）5月に新制国立大学として発足して以来、環日本海地域における学術の中心としての役割を果たしてまいりました。より良い教育と研究を目指して、施設と組織の充実を行ってきた結果、今日では、9学部、5大学院研究科、2専門職大学院、2研究所、医歯学総合病院等を有し、約12,700人の学生と約2,800人の教職員を擁する大規模総合大学に発展しました。

2004年(平成16年)4月,国立大学法人新潟大学として新たなスタートをきった本学は「自律と創生を全学の理念とし、教育と研究を通じて地域や世界の着実な発展に貢献すること」を掲げ、教育・研究・社会貢献活動の高度化・活性化を推進し、新しい大学づくりに取り組んできました。

教育においては、専門的な知識や技術の修得のみならず、広い視野と均整の取れた知識の修得にも努め、変化の大きい現代社会を生き抜く確固たる実力を身につけることを目指しています。総合大学の教育資源を十二分に活かし、授業科目を全学で共有する仕組みとして「分野・水準表示法」を導入し、学生が自分の学習目的に即した授業科目を選択できる「道しるべ」として活用してもらっています。また、学位の質を保証し、学生が確かな学習成果を得るための「主専攻プログラム」の導入に先立って、特定の課題あるいは分野の学習成果を認証する「副専攻プログラム」を設け、学生には、自発的・発展的学習の機会を提供しています。

さらに、第一のホームである学部・学科と、専門の壁を超え、教員とともに地域と連携したプロジェクトに参加する第二のホームに学生が所属することにより、自らの心を鍛えライフキャリアに生かすことを目的とした「ダブルホーム制による、いきいき学生支援」の活動を展開しています。

研究においては、伝統的な専門分野の研究を一層深化させるとともに、積極的に分野を超え、あるいは異分野融合型の未来を見据えた新分野の研究を推進しています。このため、分野横断型先端領域での研究拠点形成を促進する「学術院」や、「コアステーション」制度を導入して、数多くの独創的で特色ある研究成果を世界に発信しています。

社会貢献活動においては、生涯学習支援、産学連携、国際交流、医療活動等を通して、地域社会や国際社会の発展に貢献しています。特に、東日本大震災の復旧・復興支援に対しては、4月に設置した「災害・復興科学研究所」が中心となり、医歯学総合病院の医療活動を含め、全学的に取り組んでおります。

本学は、日本海側唯一の政令指定都市・新潟市に立地し、豊かな自然に恵まれた五十嵐・旭町両キャンパスは、学生たちが落ち着いて学究生活を過ごすのに最適な環境です。未来に夢を抱き、伸び伸びと学問に打ち込むことができる大学に向けて、一層の努力を継続してまいります。



新潟大学長

下 條 文 武

新潟大学の理念・目標

新潟大学は、高志の大地に育まれた敬虔質実の伝統と世界に開かれた海港都市の進取の精神に基づいて、自律と創生を全学の理念とし、教育と研究を通じて地域や世界の着実な発展に貢献することを全学の目的とする。

この理念の実現と目的の達成のために、

- 1 教育の基本的目標を、精選された教育課程を通じて、豊かな教養と高い専門知識を修得して時代の課題に的確に対応し、広範に活躍する人材を育成することに置く
- 2 研究の基本的目標を、伝統的な学問分野の知的資産を継承しながら、総合大学の特性を活かした分野横断型の研究や世界に価値ある創造的研究を推進することに置く
- 3 社会貢献の基本的目標を、環日本海地域における教育研究の中心的存在として、産官学連携活動や医療活動等を通じ、地域社会や国際社会の発展を支援することに置く
- 4 管理運営の基本的目標を、国民に支えられる大学としての正統性を保持するために、最適な運営を目指した不断の改革を図ることに置く

contents

1	新潟大学の理念・目標, 学長メッセージ
2	新潟大学の最近の動き
8	運営体制
9	教育研究院
10	沿革
12	組織
14	役職員
16	歴代学長
17	役員・教職員数
18	学部
21	平成23年度学部学生入学状況, 出身高等学校所在地区別入学状況
22	学部学生数
24	大学院
26	大学院学生数
28	附属学校, 別科
29	卒業生(修了者)数, 学位授与者数
30	進路状況
31	医歯学総合病院
32	脳研究所
33	災害・復興科学研究所, その他の教育研究施設
34	教育・学生支援機構
35	研究推進機構
37	産学地域連携推進機構
38	学術情報基盤機構
39	企画戦略本部
40	危機管理本部, 保健管理本部
41	生涯学習
42	国際交流
48	コア・ステーション認定事業体一覧
50	産学官連携
51	収入・支出決算額
52	科学研究費補助金, 外部資金受入状況
53	土地・建物面積
54	建物配置図
56	所在地一覧
58	キャンパス位置図, 学年暦